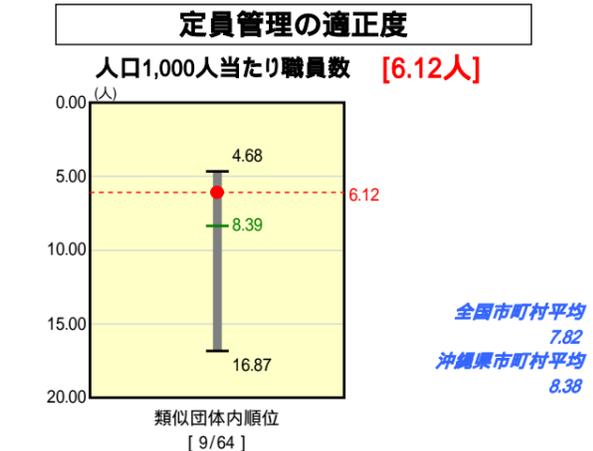
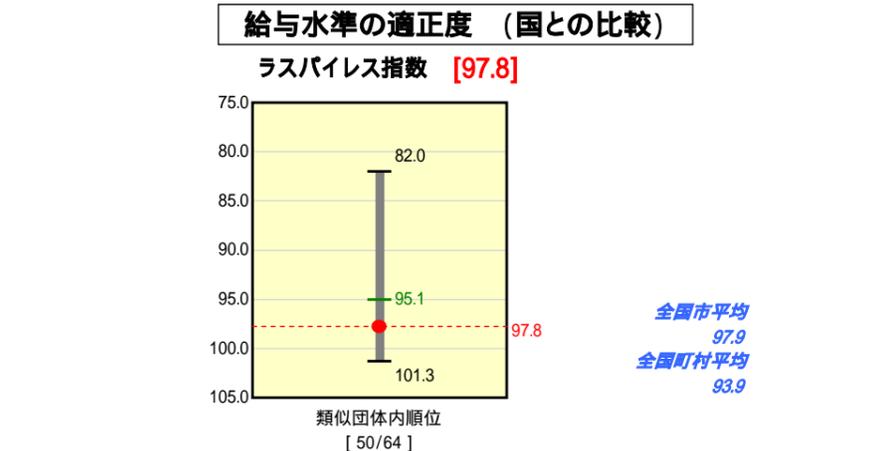
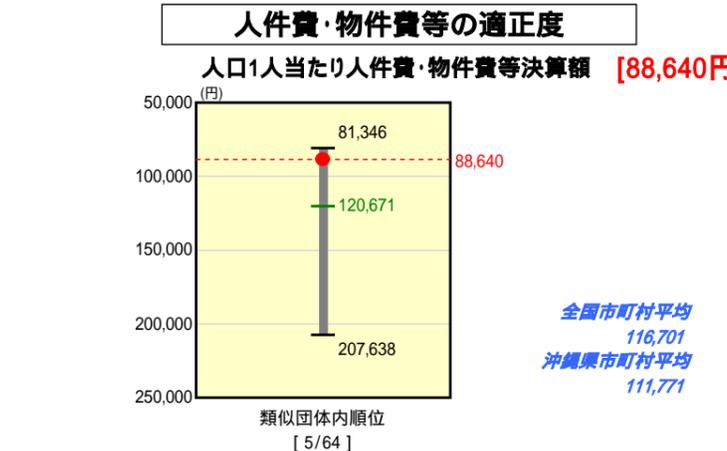
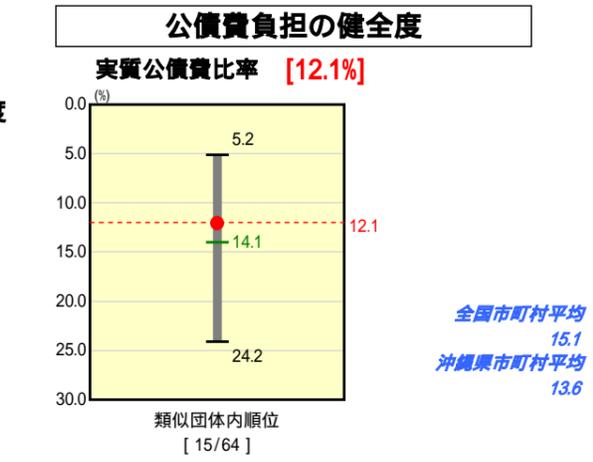
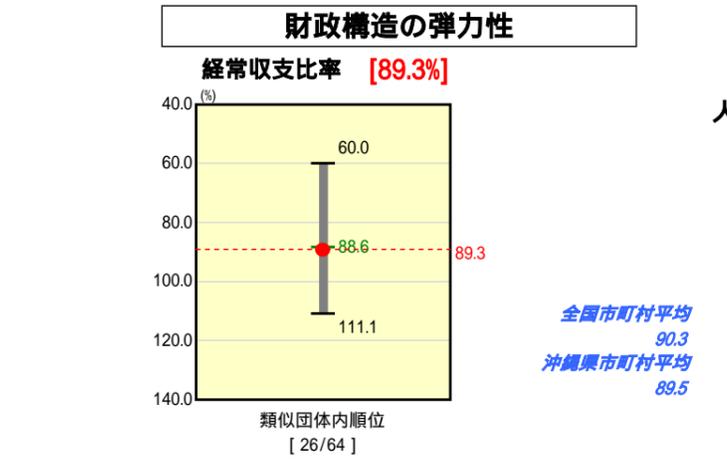
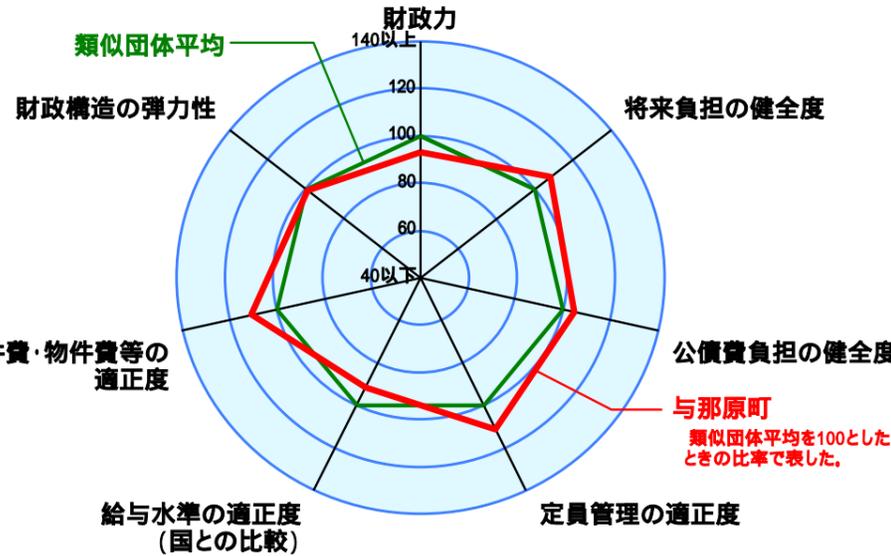
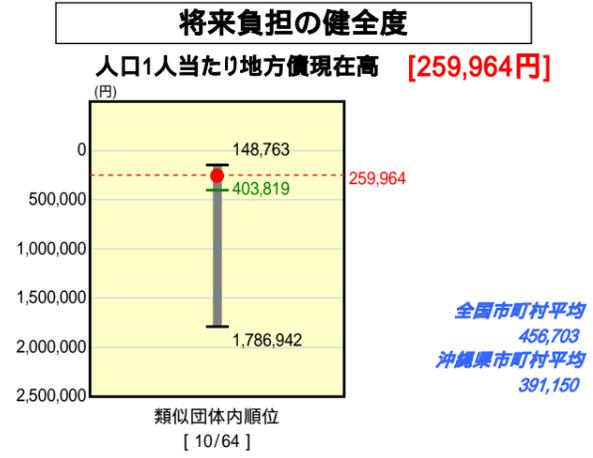
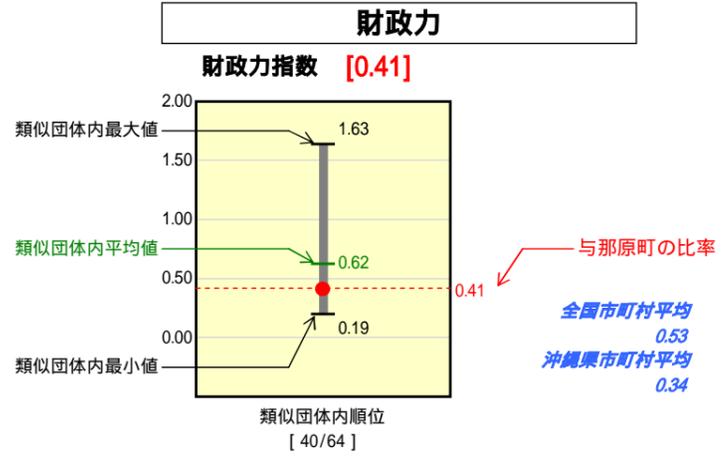


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

沖縄県 与那原町

人口	15,687人	(H19.3.31現在)
面積	5.02	km ²
歳入総額	5,670,053	千円
歳出総額	5,602,134	千円
実質収支	44,861	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力・・・全国平均を下回る所得や町内に中心となる基幹産業がないため、財政基盤が弱く類似団体平均が上昇しているにもかかわらず前年度と同数値である。
与那原町緊急財政健全化計画及び集中改革プランに沿って、引き続き地方税等の徴収強化や埋立地域における企業誘致活動を行い財政基盤の強化に努める。

財政構造の弾力性・・・与那原町緊急財政健全化計画及び集中改革プランにより人件費や物件費が減少している一方、社会福祉、児童福祉、老人福祉や教育費等に係る扶助費や焼却炉の機関改良にともなう補助費さらに埋立地域の道路・公園整備による地方債の発行にともなう公債費が増加しているため比率は、前年度と同数値である。

人件費・物件費等の適正度・・・与那原町緊急財政健全化計画及び集中改革プランに沿って定員管理、給与の適正化に努めているため、類似団体平均を大きく下回っている。

将来負担の健全度・・・人口1人当たりの地方債現在高は類似団体平均を大きく下回っているが、埋立地域の道路、公園整備による地方債の発行により前年度に比べ微増している。

公債費負担の健全度・・・大型の公共投資の適切な取捨選択により、類似団体平均を下回っている。ただし引き続き埋立地域の道路・公園整備や下水道整備があることや今後、義務教育施設の建替が控えているため、注視する必要がある。

給与水準の適正度・・・与那原町緊急財政健全化計画に基づき退職者不補充を継続しているが、若年層管理職等がいることにより、前年度を上回っている。

定員管理の適正度・・・与那原町定員適正化計画に基づき職員削減に努めており、その結果、類似団体平均を大幅に下回る職員数となっている。今後も計画とサービス提供のバランスを考慮しながら適正化に務める。